

# 令和3年 5月教育委員会定例会会議録

日時 令和3年5月18日(火)

9:30~10:56

場所 総合文化会館 研修室3

出席者：森田教育長、馬場委員、小柳委員  
谷口委員、山下委員

事務局：福田次長、井関所長、渡邊指導主事

## 1. 出席者の確認 (全員出席)

## 2. 会議録署名委員氏名

小柳委員、谷口委員で了承されました。

## 3. 前回会議録確認

### 4月定例会

・谷口委員：P4 下から19行目

「食べたり、食べなかったなり」→「食べたり、食べなかったり」

P9 下から18行目

「この定例会にお諮り」→「この定例会でお諮り」

P13 上から10行目

「私も初めて経験」→「私も初めての経験」

・馬場委員：P3 下から11行目

「時間短縮の面のある」→「時間短縮の面がある」

・小柳委員：P13 上から22行目

「中止」→「延期」

P13 上から23行目

「放映に差し替えることになると」→「放映になると」

・山下委員：P3 上から3行目

「元気なお子さん」→「元気なお子さん」

P3 上から6行目

「話があったようです。」→「話がありました。」

P4 上から5行目

「どうされてらっしゃいますか。」→「どうされていらっしゃいますか。」

P9 下から9行目

「【委員の発言な】」→「【委員の発言なし】」

に修正

#### 4. 報告事項

##### 1) 教育委員会

4・5月事業報告、5・6月予定について

(別紙により福田次長報告)

##### 2) 給食センター

4・5月事業報告、5・6月予定について

(別紙により井関所長報告)

#### ※報告事項(質疑・その他)

森田教育長

教育委員会事務局、給食センターの事業報告及び予定について、ご質問はありませんか。

**【委員の発言なし】**

付け加えになります

次第4ページの小学校の運動会ですが、備考欄に教育委員、教育長の記載がありますが、渡邊指導主事にも巡回をお願いしようと思います。

郡中体連ですが、剣道、柔道もありますので、武道として書き加えてください。

6月23日の県教委学校実態調査についても渡邊指導主事が参加されますので加えてください。

また、給食センターの今後の予定で「郡教育総会」とありますが、昨年から総会に替わり評議員会が行われていますので、給食を実施せず昼から先生方が総会に出席することは無くなっていますのでお知らせします。

付け加えの件も含めご質問はありませんか。

**【委員の発言なし】**

それでは、事務局及び給食センターの事業報告を終わります。

**【その他委員の発言なし】**

##### 3) 民生委員児童委員協議会との意見交換資料について

森田教育長

それでは、(3) 民生委員児童委員協議会との意見交換資料について説明をお願いします。

福田次長

先程の事業報告で触れましたが、本日の定例会終了後、民生委員児童委員協議会との意見交換会を予定していますが、事前に当協議会から質問が行われており、事務局でその回答を作成し教育長の決裁を受けていますので、委員皆様にお知らせします。

詳細は意見交換会の際に私から説明しますので、概略のみ説明します。

・資料1に基づき説明

以上でございます。

森田教育長 事前質問に対する回答書をご説明しましたが、確認やお尋ねはありませんか。

小柳委員 昨日テレビを見ていましたら、6項目目の「ヤングケアラー」について特集がっていました。

その内容は、お母さんが病弱で息子さんがお母さんの面倒を見なければならぬということで、食事から何でも行っていました。

このため週に1回から2回は学校を休まなければならないし、お母さんに対する介護等の助成制度も分からない状態ということでした。

このため、波佐見町の実態が気になったところですので、民生委員さんも同じような考えだと分かりました。

子どもの知識は少ないので、助成制度も分からないでしょうから、実態調査をすることは良い事だと思います。

森田教育長 ヤングケアラーについて話題になりましたが、皆さんからご意見等ございませんか。

福田次長 教育長よろしいでしょうか。

森田教育長 どうぞ。

福田次長 私共も資料記載のとおり実態が分かっていないのが実情です。

家庭が荒れている事は分かるのですが、真面目な子どもが家事等を担っている状況は分かりませんので、調査と並行して気になる事案がありましたらスクールソーシャルワーカー等が家庭訪問を行い実態把握に努めたいと考えています。

このため、国県の調査はいい機会だと思われまますので、今後、関係部署との連携を進め調査を実施したいと考えています。

森田教育長 今回の調査については、内容が繊細で子ども達に自覚させる必要がありますので、学校において丁寧な説明、調査が必要だと考えています。

以前から子守りや掃除の手伝いは行っていましたが、今回の件は、親の虐待や養育能力の低さ等、原因となるものが違うということです。

このため、今回の調査が子ども達の意識にマイナス面も含めどういった影響を与えるのかを心配していますので、事前説明を含め丁寧に行わなければならないと考えています。

他にございませんか。

**【委員の発言なし】**

質問事項1の教育委員の役割の中で、教育委員会は首長部局から独立した行政機関ではありますが、新地方教育行政法による総合教育会議が設けられ、町長と連携しながら教育行政を進めていますので、その点についても触れていただければと思います。

福田次長 はい、分かりました。

森田教育長 そして、4学校との関係性について、私達は服務監督権者であり、学校の設置者でありますので、そういった意識の中で学校との連携を進めていかなければならないと考えています。

過去、学校からの「ハウレンソウ」が不足していた時期もありましたので、そういった課題も認識しながら学校との情報共有を進めていきたいと

考えているところです。

質問、ご意見はございませんか。

【委員の発言なし】

それでは報告事項を終わります。

【その他委員の発言なし】

### 3. 議 題

#### 1) 波佐見町立小、中学校処務規則の改正について

森田教育長

それでは議題（1）の提案をお願いします。

福田次長

はい、波佐見町立小、中学校処務規則の改正についてご提案します。

資料2、8ページをお開きください。

今回の提案ですが、教職員勤務報告書について、毎月所定の様式で学校から教育委員会に提出されていますが、町教育委員会から県教育委員会への報告が廃止されていますので、その提出を廃止するものです。

・資料2に基づき説明

なお、学校での統合型校務支援システムで出退勤等は把握しており、必要に応じてその状況を求めることができますので申し添えます。

以上ご提案しますのでご審議の程よろしくをお願いします。

森田教育長

必要な書類、情報は学校でしっかり管理しており、改めて所定の様式に打ち換える事務官の負担軽減も図りたいと考えていますので、よろしくをお願いします。

馬場委員

私達は実際の事務の内容までは分かりませんが、県への報告義務が無く事務局が必要な時に把握できれば（廃止は）問題ないと思います。

森田教育長

県教育委員会の報告が無くなっていますので、学校から提出された報告書はファイリングしているだけです。

そういった事態も踏まえ廃止したいと考えているところです。

ご意見等はございませんか。

【委員の発言なし】

それでは、職員勤務報告書の廃止について、よろしいでしょうか。

委員

はい【出席委員全員で承認されました。】

森田教育長

ありがとうございます。

【その他委員の発言なし】

2) 役場新庁舎への教育委員会事務局の移転について

森田教育長  
福田次長

それでは、(2)について提案をお願いします。

議題(2)役場新庁舎への教育委員会事務局の移転についてご提案します。

資料3と別冊資料(波佐見町新庁舎建設基本計画、波佐見町新庁舎建設基本設計【概要版】)になります。

現在、役場新庁舎の建て替え計画が進んでいます。

この新庁舎完成に合わせて教育委員会事務局について現在地(総合文化会館)から移転することで以前の教育委員会定例会でも報告させていただいていましたが、今回、改めて議案という形でお諮りするものです。

・資料3、別冊資料に基づき説明

今回、町議会から教育委員会事務局の新庁舎への移転について、懸念が寄せられたところですので、論点を整理のうえ、移転の是非についてお諮りします。

以上、大変長くなりましたが、ご審議の程よろしくをお願いします。

教育長から補足がありましたらをお願いします。

森田教育長

私も指導主事の時から教育委員会事務局は新庁舎に移転するものと理解しておりましたので、新しい議員の皆様から2月にそういった懸念が寄せられた時には戸惑いを覚えたことが正直なところではあります。

これまで基本計画を元に基本設計が行われ丁寧な手続きが行われていたと思いますが、そういった懸念が寄せられたことで、改めて確認する必要が出来てきました。

議会のご指摘のとおり町民皆さんの教育委員会がこの総合文化会館にあるという馴染みはあると思いますが、教育委員会事務局が移転することで総合庁舎としての町民皆さんの利便性向上は大きいものがあると考えています。

また、職員目線ではなく町民目線としても業務の効率化の先には町民皆さんの利益に叶うものと考えています。

説明にありましたとおり、今後、教育委員会は福祉部局を始めとする子どもを対応する部局との連携は大きなウエイトを占めるものと思います。

また、児童相談所の権限の一部が市町村に移管されますので、そういった意味で事務所が別々にあることは時間的、物理的な制約が生じるものと考えています。

懸念いただいている課題についても、今後、丁寧な対応を行っていきたいと考えているところです。

このため、今回、ここ3、4ヶ月の流れをご説明させていただき、改めて教育委員会としての意向を確認し、明後日(20日)に行われる新庁舎建設等調査特別委員会において、議員皆さんにお伝えしたいと考え、議題として提案するものです。

ご意見をいただければ大変ありがたいです。

小柳委員

例えば、校内の（無線LAN）アクセスポイントの改修や歴史文化交流館の整備など、いろんな施設、設備を改修する際にいろんな経費を、ここ（教育委員会）だけで判断することは難しいところもあると思いますので、同じ庁舎にあると建設課やその他の部署と幅広い観点から見る事ができると思います。

こういったことから私は新しい庁舎が良いと思います。

この前、（県教委連の）監査で諫早市役所に行ったときも、市役所の中に（教育委員会は）ありました。

そういったことから波佐見も同じ庁舎がいいと感じました。

森田教育長

他ございませんか。

馬場委員

部屋の配置については、初めて見させていただきました。

私達も一緒になるということで話が進んでいましたので、そうなるものと思っていましたが、他の部署と並んでいることが少し気になります。

他の自治体では、同じ建物でもちょっと分かれていたり、別館だったり、ちょっとした独立性が保たれていますので、その方がいいのではないかと思います。

例えば子ども達の問題が発生した場合に、開けっ広げな所で話をするのはどうかと思いますので、同じフロアであってもどっか仕切りがあった方が良く感じました。

やはり場所的に狭くなるとはおもいますが、いろんな課題が出ていますので、同じ庁舎の方が利便性は高いと思います。

教育委員会だけの手続きなら、ここ（総合文化会館）が良いかもしれませんが、いろんな他の手続きをするなら一緒がいいと思います。

このため、部屋の作り方を考慮していただければ良いと思います。

森田教育長

山下委員さんどうぞ。

山下委員

ここに教育委員会があるということで教育委員会だけで事業が進められているという感じを受けますが、役場全体の中の一つの部署として、横との連携がありますので、一緒にいた方がより良い町になるのではないかと思います。

森田教育長

谷口委員さんどうですか。

谷口委員

はい、町民目線では、ここが場所的に来易いと思っておりますが、同じ庁舎に入るとなると馬場委員さんがおっしゃたように皆に見えない場所があっても良いと思いました。

あと関係あるか分かりませんが、教育委員会は不祥事が続いたと思いますが、新庁舎で横並びにいろんな課がある中に教育委員会があれば、そういった事が無くなると思いました。

福田次長

教育長よろしいでしょうか。

森田教育長

はい。

福田次長

馬場委員さんや谷口委員さんから寄せられました仕切りや重要な話をする部屋を設けることで担当部署と協議を進めたいと思います。

あと谷口委員さんからお話をいただいた件ですが、私自身もそこは感じ

ていたところですが。

私ども事務局は多くの施設を抱え多くの工事を発注していますが、実は事務方がその億単位の工事を行っています。

その中で担当者は設計業者、施工業者との対応等で専門知識が無い中、不安を抱えながら事業を行っており、同じ庁舎に居ると小柳委員がおっしゃったように色んな相談ができると思います。

私自身も管理職として役場の管理職と話す機会は普段ほとんどありませんので、向こう（役場）がどういった仕事をしているか、どういった状況であるか分かっていません。

そういった状況で自然と疎遠になってしまい、いろんな連携が希薄になっていると感じているところです。

そういった状況の中、自分一人で解決する場面も多いのが実情で、誰にも相談できず間違いを犯す可能性もあると感じているところです。

直接的ではないかもしれませんが、今回の事件（官製談合事件）を踏まえると一緒に居た方が良く考えています。以上です。

森田教育長

他にご意見はございませんか。

【委員の発言なし】

お寄せいただいた配慮事項については、実際の設計の中で反映したいと思います。

それでは、大勢の流れとして、新庁舎に教育委員会が移転するというところで意見をまとめさせていただいてよろしいでしょうか。

委員  
森田教育長

はい【出席委員全員で承認されました。】

ありがとうございました。

【その他委員の発言なし】

#### 4. その他

- 1) 各小学校の運動会について
- 2) 郡中体連の日程等について
- 3) 令和3年度九州地区市町村教委連研修大会の中止について

森田教育長

それでは、後20分程となりましたので、持ち寄り議題は連絡事項の後にしたいと思います。

それでは連絡事項をお願いします。

福田次長

それでは連絡事項になりますので、(1)から(4)までを一括してお知らせします。

(1) 各小学校の運動会について

- ・ 5月23日(日)各小グラウンド(中央8:30、東・南8:40 集合)
- ・ 当日荒天時は、5月27日(火)に順延
- ・ 教育委員は、主催者側として参列します。

(2) 1学期の学校訪問について

- ① 6月11日(金) 波佐見中学校

- ② 6月16日（水） 東小学校
- ③ 6月18日（金） 南小学校
- ④ 6月25日（金） 中央小学校

・資料4に基づき説明

(3) 郡中体連の日程等について

- ① 5月30日（日） 郡内各会場

・資料5に基づき説明

(4) 令和3年度九州地区市町村教委連研修大会の中止について

- ・ 8月5日、6日（福岡市）の標記大会は中止になりました。

以上でございますが、まず、運動会のご参加について確認をします。

(参加の確認)

次に1学期の学校訪問でございますが、現時点でご欠席される委員の皆さんはいらっしゃいますか。（「大丈夫です」との声あり。）

それでは、全員ご出席ということで学校へ連絡します。

詳細については、指導主事から後日お知らせします。

なお、この後ご都合が悪くなった方は事務局までお知らせください。

以上となります。ありがとうございました。

付け加えになります。

小学校の運動会ですが、今回も来賓の案内はありませんので、私達は主催者側として参加します。

運動会について、昨年から入場行進は行っていません。

児童は応援席から直接グラウンドに整列します。

学校訪問については、1時間目に校長から学校経営方針等を聞いて、2時間目、3時間目に授業を見て、4時間目に皆様方から指導をいただくのが標準となっていますので、各学校そのようなプログラム組むと思います。

従って午前中のみでの学校訪問になると考えています。

中体連の応援については、保護者に限定し来賓の案内はありませんので中々見に行けず残念なところです。

(郡中体連の練習について補足説明あり)

以上です。

後10分ですので、6月に日程を決めて持ち寄り議題にしましょうか。

・6月の定例会の日程調整

ありがとうございました。

その他を終わります。

森田教育長



### 3. 議 題

#### 4) 持ち寄り議題について

- 森田教育長 それでは、持ち寄り議題がございましたらお願いします。
- 馬場委員 新型コロナウイルスに係る休業について、ある児童が濃厚接触者になり陰性だったのですが、2週間学校に行けないということでしたが、これは保健所の指導ということでしょうか。
- 森田教育長 以前の教育委員会で話し合った中では、その都度の判断とありましたが、その辺の指導が強くなっているのでしょうか。
- 森田教育長 保健所の指導が最優先となります。
- 森田教育長 今回の件についても、保健所から期日を指定しての登校見合わせとなっています。
- 森田教育長 一方で以前は、そういった児童生徒がいれば学級、学校閉鎖でしたが、それは行っておらず限定的な対処となっていますので、今回も対象児童のみ保健所が指示する期間、出席停止としています。
- 森田教育長 また、他の児童生徒に広がりがない場合、当該児童生徒のみとなり配慮もしたいのですが、保健所の指導が大前提になります。
- 森田教育長 勿論、休校等について保健所に意見を求めることもありますが、現在は休校等大きな措置は行わないのが大きな流れです。
- 馬場委員 同居していたからそうなったのでしょうか。
- 森田教育長 そうだと思われま。
- 馬場委員 前回の件は1日で学校に戻ってきましたが、それは別居だったからでしょうか。
- 森田教育長 前回の詳細は分からないところですが、消毒期間も以前は消毒してから2週間の閉鎖等の運用がありましたが、現在はそのような運用は無く、これまでの全国の事例を踏まえ1日間の閉鎖で運用している所も多いようです。
- 森田教育長 昨年度の同時期に比べ現場の実情に応じた運用がなされていると思います。
- 森田教育長 基本的には保健所の指導に従うことで運用を行っています。
- 馬場委員 短くなることもあるのですか。
- 森田教育長 分かりませんが、保健所の指導により対処したいと思います。
- 馬場委員 分かりました。
- 森田教育長 他にございませんか。
- 谷口委員 先程の件ですが、私も2週間は可哀そうだと思います。
- 森田教育長 同居、別居の関係があると思います。
- 森田教育長 別居の児童は、比較的早く学校に登校しますが、これも保健所の指導ですので、やむを得ないところだと思います。
- 森田教育長 基本的には濃厚接触者、接触者の情報は役場には入ってきません。
- 森田教育長 現在は、保護者が善意で学校に連絡をさせていただいて分かっている状況で大変ありがたく思っているところです。
- 森田教育長 その中で基準が分からない事も多いのですが、保護者の連絡は保健所の

森田教育長	<p>指導に基づいたものとして理解していますので、その内容で処理をしているのが実情です。</p> <p>学校現場としては難しいところが多いのが実情です。</p> <p>保護者が感染し、発症するまで児童生徒が学校に登校する場合も想定されます。</p> <p>そのような実情を踏まえて、保健所が濃厚接触者、接触者の判断もしていただいていますので、その中で私達も行動していきたいと考えています。</p>
馬場委員	<p>他にございませんか。別件でも構いません。</p> <p>全く個人的な意見なのですが、学力向上のため最近ではテレビでも見かけますが、5時間目の前に学校で15分の昼寝の時間を取っているところがあり、これが結構効果を上げているそうです。</p> <p>5時間目は先生も生徒もどちらも厳しいでしょうから15分の昼寝をすればスッキリするのではと思いますので、検討してはどうかと思います。</p> <p>食事の後はどうしても眠くなりますので、15分でも休憩することで学力が向上した学校もあるようですので、提案になりますが検討していただければと思います。</p>
森田教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他校の実践の取り組みもあると思います。</p> <p>保育園の午睡のようににはできないと思いますが、日課との関係もありますので、町内校長会で意見交換をしてみたいと思います。</p>
山下委員	<p>他にございませんか。</p> <p>今月の自治会の回覧で、南小学校から地域の皆様宛に「学校支援ボランティア募集」が入っていました。</p> <p>ボランティア活動内容について、特別な資格や技術は不要ということでしたので、郷民の皆さんが見られて少しでもお手伝いされる方がいらっしゃったら良いと拝見しました。</p> <p>しかし、回覧で直ぐに次の方に回さなければなりませんので、その方が十分見なければ家族の方には伝わらないと思いましたので、郷の放送なりでお知らせしていただければと思いました。</p> <p>もう少し周知の方法を変えていただければ、ボランティア募集が地域の皆さんに周知ができると思ったところです。</p>
福田次長	<p>また、地域コーディネーターの方々も連名で書いてあり初めて知ったのですが、そういった方々がどういった事をされているか、知らないところもありますので、教えていただきたいと思います。</p> <p>令和2年度に各小中学校にコミュニティ・スクールを設置しました。</p> <p>その流れで南小学校においては、学校行事等に地域の方々に支援をいただきたいということでボランティアの募集が行われています。</p> <p>回覧については、その時にしか見ませんので、おっしゃるとおり配付が良かったのではないかと思います。</p> <p>一方で地域コーディネーターの方は、地域の実情に明るく学校と地域を</p>

つなぐ橋渡しをされる方になり、今後、ボランティアの応募状況に応じて各地区に支援の裾野を広げて行かれるものと思います。

いただいたご意見を南小学校に伝え、周知の方法を考えたいと思います。ありがとうございます。

森田教育長

他の学校の今後同じような動きをしたいと思いますので、周知の仕方について参考にさせていただきたいと思います。

馬場委員

全戸配布が良いのではないかと思います。

私も（中尾自治会）役員会で確認する際に、これは全戸配布がいいと思う書類もありますので、そういった内容は全戸配布がいいと思います。

森田教育長

ありがとうございます。

これも校長会で確認したいと思います。

これからコミュニティ・スクール、地域コーディネーターの存在は大きくなりますので、PTAも含め共同体として地域の力を学校へいただけるよう支援の輪を広げていきたいと思います。

波佐見町は以前からそういった連携は行っていましたので、一層、地域全体で子ども達を育てて行くことの機運を作っていきたいと思います。

他にございませんか。

谷口委員

情報になるのですが、県立高校ですがタブレットを導入することで話を聞きましたが、高校では先生方も戸惑っている状態で現物も届いていないようです。

1学期に諸手続きを行ってからの使用開始だそうですが、小中学校はどのようなになっていますか。

福田次長

タブレットについて、配付は終わっていますが、5月26日の先生方の研修を経て6月からの使用を考えています。

先生方にとっても初めてのことで戸惑いがあると思います。

各学校にはICTに強い先生がいらっしゃいますので、その先生方に研修を積んでいただき、ICT支援員も巡回していますので、連携を深めながら各学校の形を作り、各先生方に広げて行くことで考えています。

このため、本格的に使用するのは2学期からと考えています。

森田教育長

先生方の負担増とならないよう、まずは慣れ親しんでもらうことから入っていきたいと考えています。

このため、丁寧に時間をかけて行っていきたいと考えています。

子ども達には、一つの文房具として親しめるよう今後進めていきたいと考えています

谷口委員

ありがとうございます。

森田教育長

他にございませんか。

【その他委員の発言なし】

それでは、次の会（民生委員児童委員協議会との意見交換会）がありますので、これで4月の定例会を終了します。

ありがとうございました。

※次回定例会予定 令和3年 6月17日(木) 10:00から  
総合文化会館にて

令和3年5月18日教育委員会定例会会議録署名	
署名 委員	小柳 吉喜
	谷口 貴子